

中山間地域再興ビジョンに係る意見概要（市町村長ヒアリング（2回目））

0. ビジョンに対するご意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジョンの方向性に同感。村としての方向性も同じ。（馬路村など） ・重点項目として人口減少を取り上げることは良いこと。今やらないと先は無いいという危機感がある。（四万十町） 	
1. 「若者増加」に関すること	【第1策：若者の定着・増加と人づくり】	
	移住	<ul style="list-style-type: none"> ・住むところの確保が課題。空き家改修や宅地造成等への支援がほしい。（仁淀川町、梶原町、四万十町、須崎市、土佐清水市、南国市など）
	教育	<ul style="list-style-type: none"> ・後々帰ってきたいと思ってもらうために、小学校の頃から郷土愛を育む教育が必要。（香南市、四万十町、東洋町など） ・県立高校の就職指導が県外に偏ってないかと感じる。（須崎市） ・地元高校の寄宿舎（寮）の整備が必要であり、支援してほしい。（梶原町、室戸市、香美市）
	結婚 出産 子育て	<ul style="list-style-type: none"> ・結婚について、昔は青年団活動等が出会いの場でもあったと思う。そういった青年団やサークル活動の立ち上げ等へ支援があれば良い。（須崎市など） ・地域に産婦人科が無くなっているのは問題。（田野町など） ・若者を増やすには子育て支援が必要。子育て世帯に対する国、県の支援の強化をお願いしたい。（佐川町など）
	市町村への財政的支援制度	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の実情に合わせた、市町村独自のメニューに対する支援がほしい。（仁淀川町、土佐市、梶原町、宿毛市） ・自由度の高いものを期待する。（東洋町など） ・県内で競争しても意味が無い。頑張る自治体のみを支援する制度では伸びる所は伸びるが伸びないところは伸びない。34市町村に行き渡る支援策を期待する。（高知市、黒潮町）
2. 「くらし」に関すること	【第2策：生活環境づくり】	
	水	<ul style="list-style-type: none"> ・山間部には依然として生活水の問題がある。整備事業の補助率を2/3に戻してほしい。（佐川町など）
	交通	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通について、整備しても乗客がほぼいない状況がある。現状にあった公共交通の体系を考えていかないといけない。（いの町など）
	【第3策：安全・安心の確保】	
医療・介護	<ul style="list-style-type: none"> ・医療、介護の従事者について、地域に絶対数が足りない。広域的な取り組みが必要。（四万十町など） ・保健師や医師などの専門職が確保できず、保健事業や医療提供が成り立たない。（仁淀川町、越知町、梶原町、三原村など） 	

3. 「活力」に関すること	【第4策：集落の活性化】	
	集落活動	<ul style="list-style-type: none"> ・集落活動センター活動には支援が不可欠。今後も継続してほしい。（梶原町） ・集落活動の核となる人材がいない。大学教授など、コーディネーター役となる人に継続的に地域に入ってもらわなければならない。（南国市、黒潮町）
	【第5策：地域の伝統的な祭りや民俗芸能の維持・継承・活用】	
祭りの維持継承	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の祭りが消滅すると地域もさびれてしまう。無理してでも続けないといけない。（大川村） ・伝統芸能の継承について、これまでの記録が残っていないという問題がある。残していくための支援もお願いしたい。（仁淀川町） 	
4. 「しごと」に関すること	【第6策：基幹産業の振興と地域の資源を活用した付加価値の高い産業の創出】	
	農業	<ul style="list-style-type: none"> ・若者の農家離れを抑えるためには、もっと収益を上げられるようにしないとけない。（南国市、香南市、北川村、四万十市など）
	担い手確保	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人材の活用が必要不可欠。就労の斡旋や受け入れへの支援がほしい。（大川村、土佐清水市など）
	【第7策：起業等による仕事の創出】	
起業創業	<ul style="list-style-type: none"> ・起業しやすい支援策があれば、協力隊の定着率も上がる。移住者も増えるのではないかと。（いの町、津野町、須崎市など） ・起業創業にあたっては、支援金だけでなく知識的な部分の伴走が必要。（四万十町） 	
5. 「横串」に関すること	【第8策：デジタル技術の活用】	
	デジタル基盤	<ul style="list-style-type: none"> ・市内のブロードバンド整備率は100%だが、公設で民間移行が出来ない場合、宅内設備の更新に対する支援策がないので、検討をお願いしたい。（黒潮町）
【参考】若者の増加につながる各市町村の「強み」	<ul style="list-style-type: none"> ・高速道路等が整備されて高知市内までのアクセスが良く、通勤が可能である。（芸西村、香南市、日高村、佐川町、中土佐町） ・病院、スーパー、コンビニがあり、田舎でも生活に困らない。（田野町） ・子育て世代への支援が充実している。（仁淀川町、芸西村、香南市、宿毛市） ・ふるさとへの愛着を持ってもらえる教育に力を入れている。（四万十町、梶原町、香美市） ・アクティビティなどの観光関連の就労が増加している。（仁淀川町） ・工業団地や農産物の加工場など、雇用の場がある。（宿毛市、馬路村） ・地域づくりの先進地であり、町外企業との交流や世代間交流等に積極的な企業が多い。（四万十町） 	